

【和やか鯨城】日帰りバス旅行 「琵琶湖竹生島」宝厳寺と「彦根城」夢京橋キャッスルロードの散策

実施日：令和4年6月20日（月）

32期 星野 旭

運良く梅雨の中休み傘も要らず、薄日の射す中、快適に「琵琶湖竹生島」を始め「彦根城」キャッスルロードを観光する事ができました。

参加者36名、大型バスで8時に瑞穂区役所を出発し、一路長浜に向かいます。長浜港から琵琶湖汽船に乗り、約30分で竹生島に着きました。島全体がパワースポットだそうです。宝厳寺の弁財天は「日本三弁財天」のひとつ。弁天様の幸せ願いがダルマに願い事を書いた紙を入れ奉納しました。そのあと国宝の唐門から入り、秀吉の御座船日本丸の骨組みを利用した重要文化財の船廊下を抜け、都久夫須麻神社にお参りし、2枚の土器を宮崎島居に向かって投げて、願い事が叶うかどうかを確かめました。見事にお皿に島居をくぐらせた運の良い方もおられました。

再び船で長浜港に戻り、昼食と散策のため、彦

根城キャッスルロードへ。

すき焼きの昼食の後、三々五々夢京橋キャッスルロード辺りを散策です。彦根城を見学したり、お土産屋さんでお買い物をしたり、バウムクーヘンで有名な「たねや」で、お茶をしたり、おしゃべりしたり。自由時間に余裕があり焦る事もなく、ゆったりと過ごす事ができました。

帰りのバスの中ではビンゴゲームをして、なかなか待っている数字が出てこなくてヤキモキしたりして盛り上がりました。

新型コロナ蔓延のため、バス旅行も取り止めが続いていましたが、久しぶりのバス旅行開催で、景色も気分も変わり、心身共にリフレッシュできました。

「和やか鯨城」の役員の皆様のきめ細やかな準備のおかげで、素晴らしいお出かけを満喫しました。ありがとうございました。（完）



2時間弱のバス乗車後、慌ただしく観光船に移動



凧の琵琶湖は正に鏡の様な水面、気分爽快で下船



竹生島は人気抜群の観光地、渡船場は行く人帰る人で大賑わい



拝観券を握り締めて165石段を登る



足取り軽く、カラ元気でもう一息



宝巖寺本堂の弁才天様に願掛



秀吉の御座船の古材を利用



近江牛黒毛和牛の霜降りロースのつもりで「頂きます」「未だビールと酒が来てないよう～早く飲ませて！」



「旅の思い出」お一人様すき焼き御膳セット



アクリル板間仕切でコロナ感染防止対策は万全